

## 追悼 遠藤萬里名誉教授

木村 賛 (東京大学名誉教授)

**遠** 藤萬里名誉教授は2017年10月24日肺がんのため逝去された。享年83歳であった。1957年に東京大学理学部生物学科人類学課程を卒業し大学院へ進まれて以来、一貫して人類学の研究にいそしまれた。1962年理学部人類学教室助手となられたのち、東京医科歯科大学を経て、総合研究資料館いまの総合研究博物館が創設されるとその初代教官として再び東京大学へ来られて博物館の礎を築かれた。その後、理学部人類学教室へ戻られて1995年に退官され名誉教授となられた。この間多くの学生を教育指導された。日本人類学会では1990年から4年間会長を務められた。また工学・生物学・医学の異分野融合を掲げるバイオメカニズム学会の設立に参画され、1992年からは会長を2年間務められた。

東京大学西アジア洪積世人類遺跡調査団を故・鈴木尚東京大学名誉教授のもと実質的事務局長として支えられ、発掘したネアンデルタール人であるアムッド人骨の報告は50年近くたった現在も引用され続けている。野外調査と並行して実験室内では工学的手法を取り入れた機能形態学を始められた。とくに複雑な頭骨形態を機能と進化の両面から実験的に追求し、眼窩上隆起の意義などを解き明かされた。またヒトの最大の特徴である直立二足歩行の解明のため、現代成人や幼児の歩行の動力学的解析を始められた。歩行や姿勢の力学を測る床反力計は何台も開発された。われわれ後輩はこのような数々の業績の恩恵に預かっている。



故・遠藤 萬里 先生

## 博士学位取得者一覧 |

(※) は原題が英語 (和訳した題名を掲載)

種別	専攻	取得者名	論文題名
2017年10月31日付 (1名)			
課程	地惑	澁谷 亮輔	高解像度観測と数値モデルを組み合わせた南極中間圏重力波の力学特性に関する研究 (※)

## 人事異動報告 |

異動年月日	所属	職名	氏名	異動事項	備考
2017.10.31	化学	特任助教	LEE SANGWOOK	退職	
2017.11.1	生科	特任助教	衛藤 樹	採用	
2017.11.1	学務	学務系専攻チーム (地球惑星科学専攻事務室) 係長	西村 純子	昇任	
2017.11.14	化学	客員教授 (GSGC)	WILLIAMS ROBERT MICHAEL	採用	
2017.11.15	地惑	客員教授 (GSGC)	KISLER LYNN MARIE	任期満了退職	
2017.11.23	生科	客員准教授 (GSGC)	PARRISH JAY ZACHARY	任期満了退職	
2017.12.1	生科	学術支援専門職員	小倉 聡司	採用	